

村のようす

(6月1日現在)

世帯数	1,414戸
人口	7,958人
男	3,897人
女	4,061人
面積	46.65平方キロ



たまがわ

広報

たばこは
地元の店で
買いましょう

編集と発行
福島県石川郡玉川村役場
丹内栄一
でんわ 川辺 1・39・124
印刷所 須賀川市 円谷印刷所

立派に出来上りました 白亜の殿堂



空のコバルトに映えて
近代建築の粹を集めて
そそり立つふるさと
玉川村役場新庁舎

こゝで働く人々は
わたしたちの公僕
松のみどりは
心のオアシスです

健康な村政と
かぎりない躍進を祈つて
わたしたちは庁舎落成に
惜しめない喝采を送ろう

第四回

玉川村中堅青年
県外派遣

実習生を募る

昭和三十七年度から実施して
いる中堅青年県外派遣実習生は
いづれも優秀な成績を修めて農
業経営の先駆者として実践して
いることは自他共に認めている
ので本年も希望者を募ります。
左記要項を参照の上公民館へ六
月末日まで申込んで下さい。

記

- 一、期日 自四十年八月二十五
日至全九月二十四日の間
- 二、場所 長野、岐阜、静岡方面
- 三、本村に在住する青年で農業
に従事し身体強健、思想堅
実な者
- 四、派遣生は必ず実習記録を提
出し発表を行う
- 五、募集人員 六名
- 六、派遣生には一人一万円の補
助をする
- 七、派遣生は応募者より公民館
において厳選する

昭和四十年 一般住民結核健康診断実施計画表

Table with columns for Date (年月日), Location (地域), Time (時間), and Doctor (医師). It details the schedule for tuberculosis health checkups across various districts like 北須, 南須, 川須, etc.

うけよう検診なくそう結核!

皆さん本年度の一般住民結核健康診断は六月二十一日から左記日程により行行予定です。皆さんの健康を守るため、又、玉川村から結核を追究するため一人残らず検診に参加して下さい。

一般住民結核健康診断実施について

皆さん本年度の一般住民結核健康診断は六月二十一日から左記日程により行行予定です。皆さんの健康を守るため、又、玉川村から結核を追究するため一人残らず検診に参加して下さい。

妊婦検診が毎月十五日になりました

例月おこなっております妊婦検診に、保健指導が五月から毎月十五日(十五日が日曜、祭日の場合十六日)に母子健康センターで行われることになりましたので、お知らせいたします。

納税奨励金

日頃納税者の皆様には、ご協力をいただきお蔭様で好成績をあげ村財政の運営が円滑に行われますことにつきまして感謝を申し上げます。

昭和三十九年度分までの奨励金は納期内に納付した場合納付額の百分の十を交付しましたが、昭和四十年分からは百分の五に改められました。又納期限後十日以内に納付した場合は百分の五を交付しましたが、

四十年分からは百分の二に改められましたのでお知らせいたします。納税は日頃みんなの心がけ一つです。今後共何卒ご協力下さるようお願いいたします。

昭和三十九年度 共済事業を振り返って

Table showing financial results for the 39th year, including items like 水稲 (Rice), 麦 (Wheat), 蚕 (Silkworm), and their respective group numbers and amounts.

健康手帳を 差しあげます

この度、国民健康保険の趣旨普及のいつかんとして国民健康保険の認識を高める目的のため健康手帳を作成することになりましたので、近く部落区長を通じて各家庭に配付いたします。この内容として、国保事務関係、医師住所録、給付記録、金銭出納、家族欄、年度別保険税額調、白紙メモ等がこれの使用法として、給付記録欄があります。

五月の死亡届出

五月の死亡届出 竜崎 小林千代 主 南須 塩沢正男 正 功 父 北須 榊枝金次 金 重 父 四辻 有賀義春 銀三郎 二男

御逝去お悔み申し上げます

四月の死亡届出 部落 死亡者氏名 世帯主名 続柄 小高 藤田リヨ 主 次 妻 岩法寺 倉添房雄 音 夫 南須 矢吹ハナ 好 主 祖母 石森忠夫 忠 助 長男

待望の新庁舎も完成五月二十一日引越も終り、職員一同心を一転仕事に励んでいる。特に女子職員真新しい庁舎に負けてなるものかと、大きな鏡を前に身だしなみしきり、お嫁さんにお望みの方は庁舎見学を兼ねておいで下さい。 村長さんも住みなれた旧庁舎との別れには、大石内蔵の助城明け渡しの心境かしんまり、女房役の助役さん庁舎見学におとずれの村民の案内に汗だく、お蔭で大部スタイルが良くなったようです。 教育委員会、公民館の面々新庁舎に移れずいさか淋しうだつた。 長い間皆さんに愛され親しまれて参りました公民館報にかわつて、本号より広報「たまかわ」として頁数も多くなり発行することになりましたが編集員一同未熟ですので皆様の御指導をお願いいたします。